

01	05
02	06
03	07
04	08

第1回ものづくり日本大賞経済産業大臣賞 受賞者講演会&ものづくり展示会を開催

Point

「ものづくり日本大賞」は、我が国産業・文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させていくため、ものづくりを支える優れた人材を表彰し、その存在を広く社会に伝えることを目的としています。

我が国の産業や文化を支えてきた「ものづくり」を継承・発展させていくため、ものづくりを支える特に優秀な人材を表彰し、その存在を広く社会に伝えようと、平成17年に「ものづくり日本大賞」が創設されました。

記念する第1回表彰に沖縄からは、(株)佐喜眞義肢代表取締役社長の佐喜眞保氏と(株)石川酒造場代表取締役社長の石川信夫氏が経済産業大臣賞を受賞されました。

経済産業部では、第2回の公募（平成19年1月15日～3月9日）に当たり、2月1日、那覇市内ホテルにおいて、社団法人沖縄県工業連合会の協力を得て、第1回受賞者の佐喜眞氏、石川氏による講演会及び第2回ものづくり日本大賞の応募に関する

説明会を開催しました。



佐喜眞社長



石川社長

講演会では、佐喜眞氏が、「創意工夫で医療と福祉に大きく貢献、装着効果を極限まで追求した画期的な関節装具」、石川氏が、「泡盛の黒麹菌が生成するクエン酸が主成分の疲労回復に

効くもろみ酢の製造技術」とそれぞれ大臣賞受賞のテーマで講演され、自社製品・商品の製造を始めたきっかけやものづくりの苦労話などを披露されました。また、当日は県内のものづくり系企業等による展示会も併せて開催しました。

【主な展示物】

- ・マイナスイオン生成量制御におけるPWM、PAM技術の適用
- ・自動水底観測システム
- ・可視光トランスミッタ
- ・油化装置
- ・泡盛熟成装置
- ・ワンセク対応USB
- ・携帯電話充電器、太陽族ECO POT
- ・防水型金属屋根建材STイルフ
- ・フィギア等



- ・シクラーサー搾り器
- ・卵の自動販売機
- ・回転円盤型気化装置
- ・中型焼却炉

